

取扱説明書 (国内販売用)

自動ガン

WIDER1A WIDER2A

この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。

使用時に不用意な塗料の噴出や、有機溶剤の吸引により重大な身体上の障害を起こすことがあります。

△印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので必ずお守りください。

警告	警告内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。
重要	この記号は、機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。尚、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則又、それぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。

重要

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告、注意事項および取扱い方法について記載しています。

この取扱説明書で扱われている機器は、塗装業務用途の商品です。

他の用途には使用しないでください。

正しい取扱指導を受けられ、機械の操作方法を理解された方以外の人は、使用しないでください。

ご使用前に、必ずお読みになり、十分理解してからご使用ください。

本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

重要仕様

最高使用圧力	0.70MPa
騒音値	83dB(A)
条 吹付条件	推奨条件
件 測定位置	スプレーガンより後方へ 1m 地面より高さ 1.6m
使用温度範囲	雰囲気温度 5～40℃ 流体温度 5℃～43℃(液体、気体)

弊社が製造するスプレーガン、エアブラシ等は使用される国や地域毎によって定められている法令に適合している必要があり、これに違反する場合、販売者およびユーザーが罰せられる場合がございます。弊社では各国の法令への対応を現地グループ会社で実施しております。

国内販売店にてご購入いただきました製品を、当該国へ販売および転売した場合に生じる輸入通関や法令違反に伴う罰則、事故による補償におきましては、弊社は直接、間接を問わず一切の責任を負いません。

主要仕様

形式	塗料供給方式	塗料ノズル口径 Φmm	推奨使用条件 吹付空気圧力 ^{※1} MPa	塗料噴出量 mL/min	空気使用量 L/min	パターン 開き mm	接続口径	質量 g
WIDER1A-08E2P	圧送式	0.8	0.29	150	270	190	【空気】 霧化エア Φ8 作動エア Φ6 【塗料】 WIDER1A: G1/4 WIDER2A: G3/8	400
WIDER1A-10E2P		1.0		200	270	220		
WIDER1A-13H2		1.3		250	260	230		
WIDER2A-12G2P		1.2		500	530	400		420
WIDER2A-15K2		1.5		270	330	340		
WIDER2A-20R2		2.0		400	360	320		
WIDER2A-25W1		2.5		500	360	330		

※1 吹付空気圧力はピストンを引き空気の流れしたときのスプレーガン入口圧力です。

ノズル・ニードル ASSY の組合せ

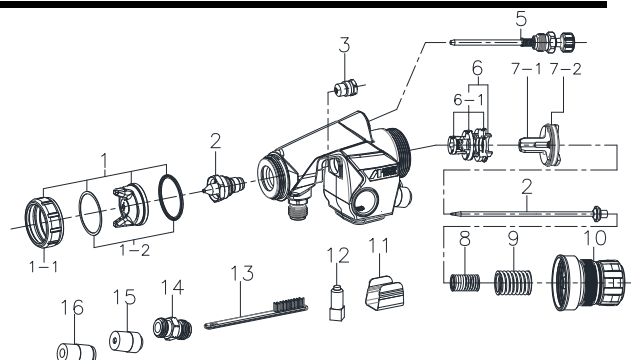
形式	塗料ノズル		ニードル弁 ASSY 表示
	口径 Φmm	表示	
WIDER1A	Φ0.8	▲ / W1 / 08	12H WIDER1A
	Φ1.0	▲ / W1 / 10	15H WIDER1A
	Φ1.3	▲ / W1 / 13	
WIDER2A	Φ1.2	▲ / W2 / 12	12H WIDER1A
	Φ1.5	▲ / W2 / 15	15H WIDER1A
	Φ2.0	▲ / W2 / 20	20H WIDER2A
	Φ2.5	▲ / W2 / 25	25H WIDER2A

部品名称

No.	品名	数量
1	空気キャップ ASSY	1
1-1	キャップカバー	1
1-2	空気キャップパッキン	1
◆ 2	ノズル・ニードル ASSY ・塗料ノズル ・ニードル弁 ASSY	1
◆ 3	ニードル弁パッキンセット	1
5	ボタン調節装置	1
6	空気弁シート ASSY	1
◆ 6-1	Oリングセット	1

No.	品名	数量
7-1	ピストン	1
7-2	ピストンパッキン	1
8	ニードル弁ばね	1
9	ピストン押しばね	1
10	塗料調節装置	1
11	防塵カバー	1
12	ボルトセット	2
13	掃除用ブラシ	1
14	空気ニップル	1
15	ハーフユニオン(φ6)	1
16	ハーフユニオン(φ8)	1

付属品
付属品
付属品

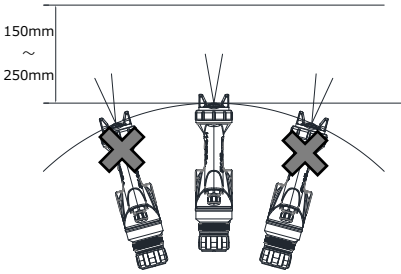


◆の部品は消耗品です。

◎ 部品御注文の際は、スプレーガン形式、空気キャップ ASSY、塗料ノズル、ニードル弁 ASSY の刻印、及び上記 No.品名を御指定ください。塗料ノズル、ニードル弁 ASSY は個別での販売は致しません。各部品を交換する場合は、個別に交換せずノズル・ニードル ASSY の組合せで交換してください。開封時に、破損や欠品がないことを確認してください。欠品、輸送上の損傷がある場合は危険防止のため使用せず、お買い求めになった販売店又は当社支店・営業所・サービス会社までご連絡ください。

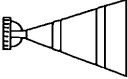
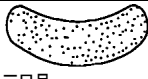
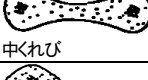
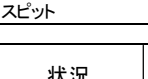
■ 調整方法

- 作業 1
- 作業 2
- 作業 3
- 作業 4
- 作動圧力 0.29～0.39MPa に設定します。
- 吹付空気圧力は塗料の粘度、性質により異なりますが、WIDER1A、WIDER2A で概略 0.20～0.34MPa に設定します。
- 塗料粘度は、塗料の性質、作業条件により異なりますが、粘度カップ（NK-2）で 15～23 秒程度が適当です。
- 吹付距離は小形汎用ガンで 150～200mm、大形汎用ガンで 200～250mm の範囲でできるだけ近づけて塗装してください。



■ 保守・点検

警告 安全にご使用頂くための警告事項の機器誤用3項に従い、圧力を完全に逃がしてから作業してください。 十分理解され、熟達された方が行ってください。 腐食を防ぐために PH 値は 6～8 の洗浄液をご使用ください。	
保守時の作業手順 重要	
1 残った塗料を他の容器に移した後、塗料通路及び空気キャップ ASSY の洗浄を行います。塗料通路の洗浄は少量のシンナーを吹き付けて行います。	1 洗浄不良はパターン形状や粒子の不具合の原因となります。特に二液塗料をご使用後は素早く入念に洗浄してください。
2 各部の洗浄はシンナーで浸したブラシで行い、ウエス等でふき取ります。	2 自動ガン全体及び空気キャップ ASSY をシンナー等の液の中に浸さないでください。長時間浸漬した場合、構成部品の損傷の原因となります。なお、洗浄時には空気キャップ ASSY、塗料ノズル先端、塗料ノズル各噴出穴及びニードル弁 ASSY は絶対にキズを付けないでください。
3 分解する前には塗料通路内部を十分洗浄します。	3 分解した時、シート部に傷を付けないように注意してください。
(1) 塗料ノズルの分解 塗料ノズル分解時工具はメガネレンチ、ボックスレンチ又は別売りの専用スパナ（コード No.93538601）を使用してください。	(1) 塗料ノズルを外す時は、シート部保護のため作動エアを入れ、ニードル弁 ASSY を引いた状態で行ってください。
(2) ニードル弁 ASSY の分解 塗料調節装置を外し、ニードル弁 ASSY を本体セットより引き抜きます。塗料調節装置は、ニードル弁ばね及びピストン押しばねで強く押されているため分解時、ばねが飛び出さないように注意してください。	(2) ニードル弁 ASSY を引き抜く時は、ニードル弁パッキンセットの保護のためニードル弁パッキンセットを緩めてから行ってください。
(3) ピストンセットの分解 ニードル弁 ASSY 後部のねじをピストンセットにねじ込みピストンセットを引き抜きます。	(3) ピストンセットを引き抜く時は、ピストンパッキンに傷を付けないように注意してください。
(4) 空気弁シート ASSY の分解 市販のボックスレンチ（半径 14）を使用してください。	(4) 空気弁シートセットを分解する時は、シート部、リングに傷をつけないように注意してください。
4 ニードル弁パッキンセットの分解組立 ニードル弁パッキンセットを調節する時は、ニードル弁 ASSY を挿入したままで一旦、手で締め込みます。手で締めた所からスパナで再度締め込みます。スパナで締める目安は、手で閉めて止まった所から 1/6 回転程度です。ニードル弁パッキンセット交換時先端部分が本体に残る場合がありますので確認してください。 ニードル弁パッキンセット 先端部	4 ニードル弁パッキンセットは締め過ぎるとニードル弁 ASSY の動きが悪くなり塗料先端漏れの原因となります。作動エアを ON/OFF させ、ニードル弁 ASSY の動きを確認しながら調節してください。万が一、締めすぎてしまった時は、ニードル弁パッキンセットを完全に緩めてからもう一度締め直してください。
5 パターン調節装置の分解組立 調節装置を全開にしてから本体 ASSY にねじ込みます。	5 バタン調節装置を取りつける時は、つまみを全開にしないと、バタン調節装置の先端が先に本体にぶつかり、損傷の原因となります。
6 塗料調節装置についての注意点	6
(1) 本体への取付 装置を全開にした状態で、ねじ部にシリコンフリーのグリス又は、オイルを塗布して行います。取付/取外しはローレット部を回して行ってください。 つまみ部 ローレット部	(1) 塗料調節装置を取り付ける時は、つまみを全開にしないと、ニードル弁 ASSY の先端シート部が塗料ノズルとぶつかり、損傷の原因となります。ねじ部にグリス又は、オイルを塗布しないと、カジリの原因となります。
(2) 調整方法 調節はつまみを回して行ってください。全開の目安は、ガイド～つまみ間の隙間が WIDER1A2mm、WIDER2A1mm です。それ以上に締めすぎないように注意してください。 ガイド～つまみ間の隙間	(2) つまみを締め過ぎると、ノズルが変形してしまいます。
(3) その他 塗料調節装置は分解しないでください。	(3) 塗料調節装置を分解してしまうと、部品紛失などで再組立てできなくなる恐れがあります。
点検箇所 部品交換基準	
1 空気キャップ ASSY および塗料ノズルの各穴の通路	つぶれ、変形がある場合は交換。
2 パッキン、リング類	変形、摩耗の場合交換。
3 塗料ノズル、ニードル弁 ASSY 間のシート漏れ	塗料ノズル、ニードル弁 ASSY の洗浄を十分行っても、漏れがある場合交換。

パターン	原因	対策
息切れ 	(1) 塗料ノズルと本体のテーパースト間より空気が混入。 (2) ニードル弁パッキンセットからのエア吸込み。 (3) 塗料容器取付けナット又は塗料ホース継手部よりの空気の混入。	(1) 塗料ノズルを外し、シート部を清掃した上で再度取付けてください。尚、シート部にキズがある場合は交換してください。 (2) ニードル弁パッキンの締め増しを行ってください。 (3) 継手部の締め付けを確かめ完全にしてください。
三日月 	(1) 角孔[キャップ先端の角部分(突起部)にあいている孔]に塗料等の固形物が詰まり両角孔からの空気の強さが異なる。	(1) 角孔の固形物を除去してください。この際、付属の掃除用ブラシを使用し、金属類のものは使用しないでください。
かたより 	(1) 塗料ノズルの外周及び空気キャップ ASSY 中心に固形物が付着している。又はキズがある。 (2) 塗料ノズル取付けが悪い。	(1) ゴミ・固形物が付着している場合は、除去してください。又、キズがある場合は、その部品を交換してください。 (2) 塗料ノズルを外し、シート部を清掃した上で再度取付けてください。
中くれび 	(1) 塗料粘度が低すぎる。 (2) 塗料噴出量が多すぎる。	(1) 塗料原液を追加し、粘度を高目に調整してください。 (2) 塗料調節ソマミを絞りを少なくしてください。又は、パターン調節装置を右に回しパターンを絞めてください。
中高 	(1) 塗料粘度が高すぎる。 (2) 塗料噴出量が少なすぎる。	(1) うすめ液を追加し粘度を低目に調整してください。 (2) 塗料調節ソマミを左に回し噴出量を多くしてください。
スピット 	(1) ノズル・ニードル ASSY のシート不良。 (2) 一段吹き(空気のみ噴出)代の減少。 (3) 空気キャップセット内部の塗料汚れ。	(1) 洗浄又は、ノズル・ニードル ASSY の交換をしてください。 (2) ノズル・ニードル ASSY の交換をしてください。 (3) 空気キャップ ASSY の洗浄をしてください。

状況	発生箇所	チェック箇所	原因	締め増し	調整	洗浄	部品交換
塗料漏れ	自動ガン先端部	塗料ノズル ~ ニードル弁 ASSY	シート面のゴミ・キズ・摩耗 塗料調節つまみの緩めすぎ ニードル弁ばねのへたり		○	○	○
		塗料ノズル ~ 本体 ASSY	締め付け不良 シート面のゴミ・キズ	○		○	○
		ニードル弁パッキンセット	ニードル弁パッキンセットの締め付けすぎによるニードル弁 ASSY 戻り不良 ニードル弁 ASSY への塗料の固着 ニードル弁 ASSY 戻り不良		○	○	○
	ニードル弁パッキン部	ニードル弁パッキンセット~ニードル弁 ASSY	摩耗	○			○
		ニードル弁パッキンセット	締め付け不良	○			
	自動ガン先端部	塗料調節装置 塗料ノズル ニードル弁パッキンセット~ニードル弁 ASSY	開度不足 孔の詰まり・ゴミ・固着 塗料固着 ニードル弁パッキンセットの締め付けすぎ		○	○	○
空気弁漏れ (空気キャップ ASSY 先端からのエア漏れ)	空気弁 ASSY ~ピストン部	ピストン	シート面のゴミ・キズ			○	○
		空気弁シート ASSY	シート面のゴミ・キズ 空気弁ばねのへたり			○	○
		Oリング	劣化、キズ				○

■ 保証と修理サービス

- ・保証期間は、お買いあげの日から6ヶ月です。
- ・万一、故障の場合は、お買いあげの販売店又は当社支店・営業所・サービス会社にご連絡ください。保証期間中は、無償修理いたします。
- ・本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償は致しませんのでご了承ください。
- ・次の場合は保証期間内でもお客様の負担(有償)になります。
 - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷 / お客様の取扱上の不注意による故障および損傷 / 消耗品の交換・修理
 - ・天災、地震、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷 / 純正部品以外の部品が使用されている場合 / 指定の修理店以外による修理がなされている場合
- ・保証は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan

【免責事項】

本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次的、派生的または間接的な損害に対する補償はいたしかねますのでご了承ください。

【お問い合わせ先】

・電話でのお問い合わせ

スプレーガン、静電塗装機、塗料供給装置、液圧機器、塗装ブース、自動塗装装置、塗装プラント、塗装ロボット、環境装置に関するお問い合わせ

 **0800-100-1926**

その他、上記以外に関するお問い合わせ

 **0120-917-144**

<受付時間: 9:00~12:00/13:00~17:00 但し、土日・祝日・弊社指定休日を除く>

・メールでのお問い合わせ <http://www.anest-iwata.co.jp>

各種お問い合わせ先は変更する場合がございますので、最新のお問い合わせ先につきましては当社ホームページをご覧ください。

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町 3176
ホームページ <https://www.anest-iwata.co.jp>

取説 No. 03018710
コード No. T1076-00

残留リスク

■ 機械ユーザによる保護対策が必要な残留リスクマップ

(略称：残留リスクマップ)

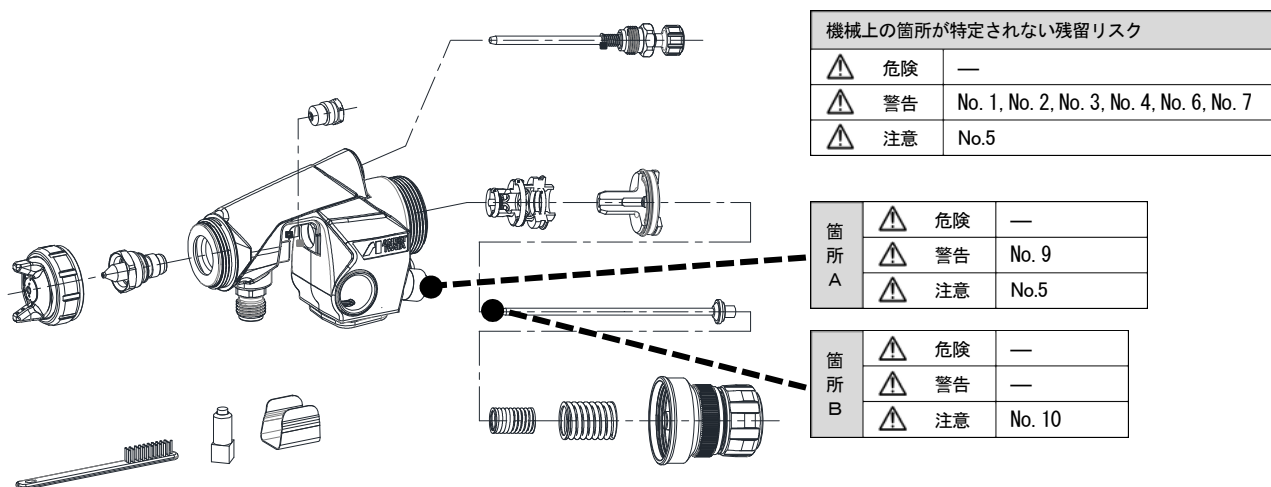
製品形式：「自動ガン:WIDER1A / WIDER2A」

2021/6/18 作成
アネスト岩田株式会社

※必ず取扱説明書をよく読み、理解してから本製品を使用すること。本資料は、取扱説明書の参考資料であり、本資料の内容を理解しただけで本製品を使用してはならない。

残留リスクは、下記の定義に従って分類し記載している	
 危険	保護方策を実施しなかった場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容
 警告	保護方策を実施しなかった場合に、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容
 注意	保護方策を実施しなかった場合に、人が軽傷を負う可能性がある内容

図中に示されている箇所の記号及び番号は、本製品の「残留リスク一覧」に記載されているものと一致している。各々の残留リスクの詳細については、「残留リスク一覧」を参照のこと。



残留リスク

■ 機械ユーザによる保護方策が必要な残留リスク一覧

(略称：残留リスク一覧)

製品形式：「自動ガン:WIDER1A / WIDER2A」

2021/6/18 作成
アネスト岩田株式会社

※必ず取扱説明書をよく読み、理解してから本製品を使用すること。本資料は、取扱説明書の参考資料であり、本資料の内容を理解しただけで本製品を使用してはならない。

※1 「危険の程度」は、下記の定義に従って分類し記載している	
 危険	保護方策を実施しなかった場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容
 警告	保護方策を実施しなかった場合に、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容
 注意	保護方策を実施しなかった場合に、人が軽傷を負う可能性がある内容

※2「機械上の箇所」として示されている記号は、本製品の「残留リスクマップ」に記載されている機械上箇所の番号である。機械上の具体的な箇所については、「残留リスクマップ」を参照のこと。

No.	運用 段階	作業	作業に必要な 資格・教育	機械上の 箇所※2	危害の 程度※1	危害の内容	機械ユーザが実施する 保護方策	取扱説明書 参照ページ
1	使用	すべて	—	指定なし	 警告	静電気による発火、火災が発生	アース線入りホースの使用、 ガンステーの接地の確認	P2
2	使用	すべて	—	指定なし	 警告	火気、電気機器などから引火し、 発火、火事が発生	火気使用厳禁	P2
3	使用・ 保守	作業中・分 解洗浄	—	指定なし	 警告	有機溶剤などが目や皮膚に 掛かり、炎症を起こす	保護具の着用	P2
4	使用・ 保守	作業中・分 解洗浄	—	指定なし	 警告	有機溶剤や塗料のミストを吸 い込み中毒になる	保護具の着用 塗装ブースなどで作業を行う	P2
5	使用	作業準備中	—	指定なし	 注意	ガンの落下、ホースはずれ によるけが	ガンの固定確認 保護具の着用	P2
6	使用	作業準備中 作業中	—	指定なし	 警告	指定圧力以上で供給し、予期 せぬ箇所から塗料などが噴 き出て人体や目に当たりけ が、失明	保護具の着用	P2
7	使用	作業準備中 作業中	—	指定なし	 警告	吹付エアーなど騒音が発生 している場所に長時間滞在し たため、難聴になる	耳栓使用を推奨	P2
8	使用	作業準備中	—	指定なし	 警告	第三者が不用意に装置を操 作させ、作業者がロボットな どの装置と接触し、けがをす る	装置の停止	P2
9	使用・ 保守	作業準備中 作業中	—	A	 警告	圧力が掛かった状態で、ホー スを外そうとし、塗料、洗浄 液、エアーなどが噴出し、け がを負う	保護具の着用 残圧を除去	P2
10	保守	作業準備中	—	B	 注意	ニードル弁等鋭角部による 突き刺しけが	保護具の着用	P2
11	使用・ 保守	作業準備中 作業中	—	指定なし	 警告	製品を改造、純正部品以外 の部品を使用し、予期しない 故障や事故が発生	改造しない 純正部品の使用	P2